

※発言をそのまま書き起こしたデータを基に、個人情報に関する部分を削除し、文意が通るように修正を行っています。

グループワーク 3 A班

(F) では、グループワーク 3 ということで、青い紙の最後のページになります。グループワーク 1 と 2 で議論してきたこと、また、A、B、C のそれぞれの発表を踏まえて、次回のテーマとしてはここが一番ポイントなのではないかというところがあれば、こちらの付箋に、1つの紙に1つのテーマということで、お願いします。では、2分と書いてあるので、お願いします。

(サブ F) たくさん書いてくださって結構です。

—— これはとりあえずたくさん書いて、その後合議制で決めるということですか？

(サブ F) そうです。このグループで2つの案を出して、後でまた全体で投票をします。

—— この中（今までに出した意見）から選ぶということですか？

(サブ F) いえ、何でも構いません。まったく違うテーマでも構いません。

(記入中)

(F) では、時間になりましたので、そちらからお願いしていいですか。

—— 原子力ではない、ある別のムラとの比較。業界批判みたいになってしまうかもしれないけれども。就活生みたいな気分になって、他業界比較、原子力とは違う、ある別のムラと比較してみたら、話が出てくるのではないかなと思いました。

(F) ありがとうございます。では、どうぞ。

—— 2つ出していいですか？ まず、先ほどのグループワークで出てきた、一般市民が考える壁と専門家が考える壁の違い。

あとは、あまり話し合いでけんかをしたくないなと思ったので、原子力ムラのいいところ、メリットを話し合う機会はないだろうかと思いました。

(F) ありがとうございます。では、次の方、お願いします。

—— 2枚書きました。あまり大差がないのですけれども。壁、あるいはムラ境の正体は何なのか。あるいは、それをどうすれば消せるのか。

(F) ありがとうございます。では、次の方、お願いします。

—— 壁を壊すということ。見方とか、意見の違いによって、壁が壊れるのかなと思います。壊れるというか、意思疎通ができる、もしくは理解し合えるのかなと。それが何なのかということ話し合えたらいいのかなと思いました。

それから、「原子力」と聞くと、どうも頭の中に安全とか安心という言葉が浮かびます。例えば、東京の真ん中に原子力発電所を作ったらどうなのか。冷やすために水がいるらしいので、山の中では駄目らしいのですけれども、だったら東京湾でもいいのではないか。なぜそれを福島にしたのか。その辺りについて、安全・安心というテーマで話し合ってみたらいいかなと思ったので、2つを提案しました。

(F) ありがとうございます。

こちらは、「原子力の」安全または安全性、ということですか？

—— もちろん。

そういう意味では、こちらも、

(F) 原子力の壁を壊す、ということですね。ムラの壁。

—— ムラの壁ですね。原子力ムラの壁といったほうが、もっと分かりやすいかな。

(F) ありがとうございます。では、次の方、どうぞ。

—— 今までのお三方の意見とほとんど同じなのですが、壁をどうするのか。何が原因なのか。どこに格差があるのか。認識の違いなどの意見がありましたが、そういった部分を明確にして、課題や研究しなければいけないことを掘り起こして、問題を提起していかなければいけないと思います。

(F) ありがとうございます。

私も似たような案なのですけれども、壁を取り除く方法は何なのかというテーマ。

(総合 F) あと 3、4 分で決めていただければと思います。

(F) あとは、原子力と直結しない一般的な雰囲気になってしまうのですけれども、結局皆は何の情報がほしいのか、という思いがあります。専門家のほうは一般の人が何を求めているか分からないし、一般の方は全部が専門用語だから、何を説明されているか分からないし、分からないことを分からない言葉で説明されても分からないという状態ではないかと思うので、では、結局何の情報があれば解決するのかなと。そういうテーマはどうだろうかと思いました。

—— いいですね。素敵ですね。

(F) では、この中から 2 つを選ばなければいけないのですけれども、同じような仲間に分けると、壁という話と、

—— もう多数決的に、1 つは壁についてではないでしょうか。あとは文言を調整するだけで。

(F) では、壁のほうは言葉を調整するとして、もう 1 つはどれにしましょうか？

—— それぞれ必要なものが分からない。どちらも分からない。だから、新聞に書いてある内容のように、誰が読んでもだいたい分かるような内容にしてもらえればと思うのです。専門家の人は、学会で発表するときは、皆分かっている人がしていますから、それはいいのですが、私たちは、分からないのですよね。

(F) イメージできないと？

—— イメージできない。実際に「安全です」と言っていたのに、ああいう被害が出てしまった。ということは、何をもち、どういう基準なのだろうか。そういった意味で、「必要な情報」というのはいいなと感じました。

—— 具体的にその話し合いができれば素敵だと思うのですけれども、「必要な」というのは、何に必要なのか。安全と感ずるのに必要な情報なのか。壁を壊すのに必要な情報なのか。漠然としすぎているので、もう少し絞れたら話し合いがしやすいのかなと思います。

(F) どうでしょうか？ 結構長めのタイトルでもよさそうな気がするので、これぞというタイトルがあれば。

—— 原子力から外れてはいけないわけですよね？

(サブ F) いえ、構わないですよ。これはコミュニケーションについての研究ですから。

(F) コミュニケーションをどうやって深めていくかということで、その手法を考えましょうと。どういうものがベストなコミュニケーション手法か、ということなので、原子力ムラを最初のとっかかりにしたけれども、そこから別のテーマに行ってもいい。ただし、第 5 回はまた原子力ムラに戻らせていただきます、という話だったので、離れてもいいのかもしれないですね。

(総合 F) それでは、2つのテーマに絞って書いていただけますか。

—— ちなみに、第 2 回も、また次のテーマを決めるということになるのですか？

—— この案を出されたのは、ファシリテーターさんでしたっけ？

(F) はい。

—— 「不安を解消するための情報は何か」という思いがあったのかなと思うのですけれども。

(F) はい、そうです。

—— 「不安を解消するためには」という言葉があると、一般市民に近いというか、生活に根付いた情報が出てきていいかなと思います。

(サブ F) 「誰が」ですか？

(F) たぶん、不安を感じているのは一般の側なのかなという気がするのですけれども、どうですか？ 「一般の方の不安を解消するためには」。何の情報？ 原子力の情報？ それとも専門用語の情報？

—— いや、生活する上で影響があるかないかという情報。

(F) 生活に密着した情報？

—— 密着というか、生活していく上で、

(F) 生活に関係する情報？ 原子力に対する不安を解消するための、

(サブ F) そこまで細かく決めておく必要がありますか？ この中の何について話し合うかは、グループが 3 つあるわけだから、それぞれのグループが決めることになると思います。そんなに細かくせず、大枠のテーマでいいと思います。

(総合 F) それでは、テーマ案を書いて出してください。お願いします。

(サブ F) もう時間もないようですし。

まとめると、「不安を解消するための情報は何か？」ですね。1 つはそれでいいですか？「誰が」は入れなくていいですか？

—— 少なくとも専門家は、危ないと言っている人と安全と言っている人はいても、不安と思っている人はいないので。

(サブ F) では、このままでいいですね。

(F) では、1 つはこれにします。

もう 1 つの壁のほうは、どういう文章にしますか？ 一般市民と専門家の壁？ 「違い」にするのか、それとも、それを「取り除く」話まで持っていくのか。

—— まずは「違い」で。

(F) では、これにしましょう。よろしいですか？

—— その後については、まあ、

(F) まあ、各グループで。

—— そうですね、各グループでやっていただければ。

(サブ F) 「一般市民が考える壁」でいいのですか？

—— それぞれのイメージしている壁が違うというところが一番の問題だから、わざわざ「一般市民と専門家が考える壁」と分けなければいけなくて。

(サブ F) 一般市民と専門家の違いを出していくと。

—— はい。

(サブ F) 「一般市民と専門家が考える壁の違い」。「違い」だけでいいですか？

—— 「違いを知る」にしますか？ 「違いとは？」にしますか？

(サブ F) まあ、「違い」でいいかな。

<グループワーク 3 終了>